

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第62号

H28. 2. 25

平成26・27年度前芝中学校のメディアルールの取り組み①

～ 学校保健委員会を核として ～ テーマ“メディア控えて元気100倍”

子どもたちのメディア使用については、問題行動につながったり、人間関係・身体面などへの悪影響があったりするのみならず、学力低下の原因になっているとの調査結果も示されています。犯罪に巻き込まれることもあり、全国的にも大きな課題となっています。

こういった中、本校では昨年度から保健委員会を中心に、メディアとのかかわりのルール作りや、ルールを守ることにについて、保健主事や養護教諭の指導や助言をもとに全校体制で取り組んできました。小中学校の養護の先生の連携による「ノーメディア週間の設定」、民生委員会や自治会と保小中の連携による「わが家のルールづくり」とも関連して取り組んでいます。本号と次号で昨年度からの歩みを紹介します。

【前芝小中合同学校保健委員会】

＝平成27年2月9日(月)＝

前芝小6年生と中学校の保健委員のほか、福田香織スクールカウンセラー、校区民生委員さん、小中PTAの代表の方が参加して、「メディア控えて元気100倍～メディアと健康生活のかかわりを考える～」のテーマで開催しました。保健委員会からの実態発表ののち、グループに分かれてメリットやデメリットについて、話し合いをしました。



【前芝小中合同学校保健委員会 生徒の感想】

- 福田先生の話聞き、メディアを長くやると目も悪くなるけど、勉強に肝心な脳にもよくないことや、勉強するのは午後4～5時の間が良いことがわかった。
- メディアのメリットやデメリットには「いやなことを忘れられる」とか「家族と話す時間が無くなる」との意見があり、自分と違う考えもわかった。

【前芝小中合同学校保健委員会に参加された地域の方の感想】

- 小中学生が一緒になってディスカッションできる場があることは前芝ならではの素晴らしいと感じた。子供たちはメディアのメリットとデメリットを十分理解できているので、あとは実行できるかどうかだと思う。自己管理のできる人になってほしい。(PTA役員さん)
- メディアについて真剣に考え取り組んでいるのがよくわかった。問題は多いが、考え、ルールを作っていくのが必要だと思う。今後も、学校あげて取り組んでほしい。(民生委員さん)

【前芝中学校 月曜朝会】

＝平成27年2月23日(月)＝

保健委員が「前芝小中合同学校保健委員会」での実態報告を、パワーポイントを使って発表しました。その後、実態をもとに学校保健委員会で小中のグループで話し合った内容を報告し、最後に“今後、皆でメディアとの付き合い方の前芝ルールを作ろう”と全校生徒へ投げかけました。



以上平成26年度の歩み(平成27年度は次号に)